

北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	日本人 ICU 患者における安静時エネルギー消費量推定制度の向上を目的とした既存予測式の残差補正に基づく機械学習モデルの開発 (B26-030)
当院の研究責任者 (所属・職位)	神 一夢 (薬剤部・係長)
他の研究機関 および 各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・背景・目的	重症患者さんでは、病気そのものや治療の影響により、身体が消費するエネルギー量(必要なカロリー量)が大きく変化することが知られています。そのため、患者さん一人ひとりに適した栄養療法を行うためには、実際にどの程度のエネルギーを必要としているかをできるだけ正確に把握することが重要です。 現在、集中治療領域では、呼吸中の酸素や二酸化炭素を測定する「間接熱量計」という機器を用いてエネルギー消費量を測定する方法が最も正確な方法とされています。しかし、この測定には専用の機器や測定環境が必要であり、すべての医療機関で実施できるわけではありません。そのため、実際の診療では年齢や体重などからエネルギー消費量を推定する計算式(予測式)が広く用いられていますが、重症患者さんでは実際の値とずれが生じることがあります。 本研究では、北里大学病院救命 ICU に入室された患者さんの診療情報および間接熱量計による測定結果を用いて、既存の予測式の精度を評価するとともに、機械学習という解析手法を用いて、より正確にエネルギー消費量を推定する方法の開発を目指します。本研究により、将来的に重症患者さんに対する栄養療法の向上につながることを期待されます。
調査データ 該当期間	2020 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	2020 年 1 月 1 日～2024 年 12 月 31 日に北里大学病院救命 ICU に入室された成人患者さん
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2020 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までの電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	利用開始予定日：研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は、北里大学薬学部 臨床薬学研究・教育センター 臨床薬学大講座 薬物治療学Ⅰの研究費を使用します。 研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。また、情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合で

	も患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 所属・職位：北里大学病院薬剤部 係長 担 当 者：神 一夢（ジン カズム） 電 話：042-778-8101
備 考	